

CE1000P

BUSINESS ENVIRONMENT SPEAKERS

取扱説明書



バージョン 1.0 2005 年 6 月

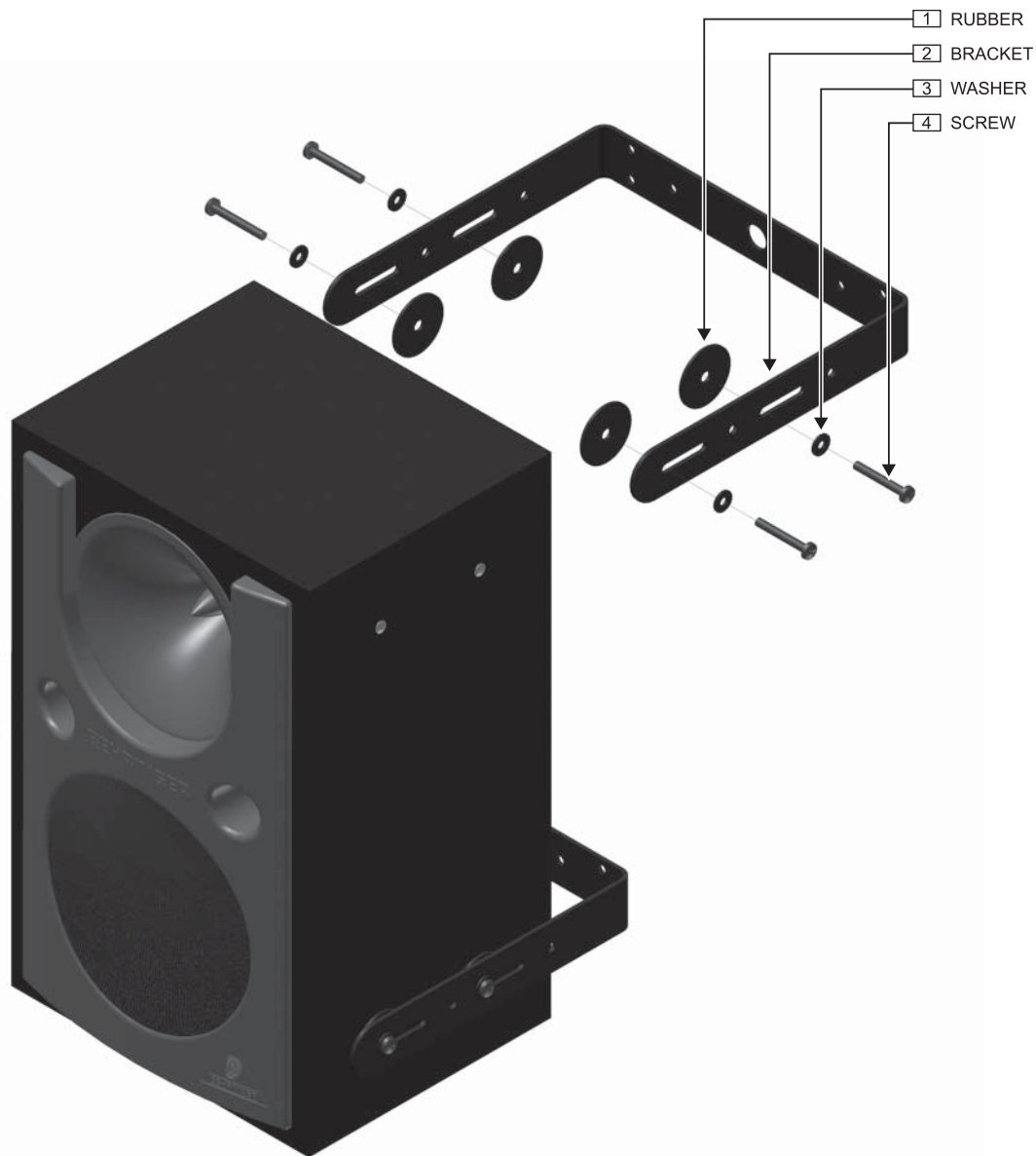


www.behringer.com



資格のある専門家用の説明書です。

ブラケットの固定



警告：

スピーカーを吊り下げて使用する場合は、不適切な設置などによる本体の落下によって大怪我もしくは死にいたる危険性があります。設置の際には、事前に地域、州、もしくは国家からの資格を有する専門家と電氣的、機械的、そして音響的な影響を考慮に入れてください。そのため、スピーカーを吊り下げてセットアップを行う場合は、必ず専門家が、この本製品の梱包に含まれたオリジナルの部品やパーツを使用して作業を行うようにして下さい。万が一、付属パーツが含まれていない場合は、システムをセットアップする前に、お近くの代理店までご相談ください。

国や地方などで適用されている安全規制条項などにも十分ご注意ください。BEHRINGER 社 (BEHRINGER Spezielle Studiotechnik GmbH や付属のサービス情報シートに記載したその他の BEHRINGER 各社) は、装置の誤使用やご操作によって生じたいかなる機材的・人材的損害や損傷には一切の責任を有しません。設置したシステムが安全かつ安定した状態で使用可能かどうかの専門作業員によるチェックを定期的に行ってください。スピーカーが吊り下げられている状態の時は、スピーカーの下を人が通らないようにご注意ください。公衆が頻繁に往来する場所には決してスピーカーを吊り下げないでください。

スピーカーは、操作状態になくとも電磁波を発生します。電磁波に影響を受けるであろうディスクやコンピューター、モニターといったものは、スピーカーから十分距離を置いた場所に保管してください。1メートルから2メートルの距離を保てば、一般的に影響はないものとされています。

フロント面の塗装：

当製品のフロントに使用されているペイントは、(PU-500)です。フロント面を塗装する際は、スピーカーの表面部およびその他の塗装部に適したペイント材のみを使用してください。ご不明の点がございました場合は、お近くの代理店にご相談ください。

安全にお使いいただくために

取扱説明書を通してご覧ください。

取扱説明書を大切に保管してください。

警告に従ってください。

指示に従ってください。

本機を水の近くで使用しないでください。

お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。

本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンブといった熱源から離して設置してください。

付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

カート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。



電源コードまたはプラグが損傷した場合、本機内部に異物や水が入った場合、雨や水分で濡れた場合、本機が正しく作動しない場合、もしくは本機を落下させてしまった場合は、当社指定のサービス技術者に修理をご依頼ください。

ボックスを設置する前に床がボックスの重さに耐えられるかどうかを必ず確認してください。ステージ構造物等の振動しやすい床面はボックスの積み重ねの際に不安定な場合があります。ボックスは必ず、平坦かつ丈夫な土台の上に設置してください。

WARNING

THIS EQUIPMENT IS CAPABLE OF DELIVERING SOUND PRESSURE LEVELS IN EXCESS OF 90 dB, WHICH MAY CAUSE PERMANENT HEARING DAMAGE.

テクニカルデータや製品の的外観は予告なしに変更される場合があります。各社名や出版物、ロゴ等はすべて各所有者の登録商標です。これらの使用は、BEHRINGER®による登録商標の主張も BEHRINGER® と登録商標所有者との提携を意味するものでもありません。BEHRINGER®社は、ここに含まれたすべて、もしくは一部の記述、画像および声明を基にお客様が起こした行動によって生じたいかなる損害・不利益等に関して一切の責任を負いません。色およびスペックが製品と微妙に異なる場合があります。製品の販売は、当社の正規代理店のみが行っています。製品のディストリビューター（配給元）およびディーラー（販売業者）は、BEHRINGERの特約代理店ではなく、これらは明示・暗示を問わずあらゆる行動および表現によって BEHRINGER を拘束する権限を一切有しません。本取扱説明書に記載された情報内容は、BEHRINGER Spezielle Studiotechnik GmbHからの書面による事前の許諾がない限り、いかなる利用者もこれを複製、使用、変更、送信、頒布、入れ替え、工作することは禁じられています。BEHRINGER®は登録商標です。

ALL RIGHTS RESERVED.

© 2005 BEHRINGER Spezielle Studiotechnik GmbH.
BEHRINGER Spezielle Studiotechnik GmbH
Hanns-Martin-Schleyer-Str. 36-38
47877 Willich-Muencheheide II, Germany
Tel. +49 2154 9206 0, Fax +49 2154 9206 4903

1. はじめに

CE1000P をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。最高品質のスピーカーCE1000Pは、レストラン、ショップ、展示会、教会などでの据付けに最適なコンパクトソリューションです。300W 両用ラウドスピーカーで、フロントパネルは、設置空間に合わせて交換、ペイントが可能です。強力な 8 インチウーハと高解像度ドライバによって、直線的な周波数レスポンスを実現します。また、特別開発されたウェブガイドホーンが、音量の大小にかかわらず、明瞭かつ均等なサウンドを提供します。同梱の付属品を使って最適で安定した据付けができます。

1.1 ご使用前に

1.1.1 出荷

CE1000P は、安全な輸送のために工場出荷時に十分な注意を払って梱包されていますが、万一が包装ダンボールに損傷が見られた場合には、装置外面部の損傷もご確認ください。

- ☞ 装置が万一損傷している場合には、保証請求権が無効となる恐れがありますので、製品を当社へ直接返送せず、必ず販売代理店および運送会社へご連絡下さい。
- ☞ 装置の保管あるいは出荷時は、装置の破損を防ぐために、必ずオリジナルの梱包を使用してください。
- ☞ 装置や梱包箱を子供の手の届かない場所に置いて下さい。
- ☞ 環境を損なわないように梱包材を廃棄してください。

ご注意！

- ☞ CE1000P は極度に高い音量を出すことができます。高い音圧での使用によって一時的、または恒久的な聴覚障害をきたす場合がありますので、適切な音量での使用を常に心がけてください。

2. アプリケーション

2.1 接続

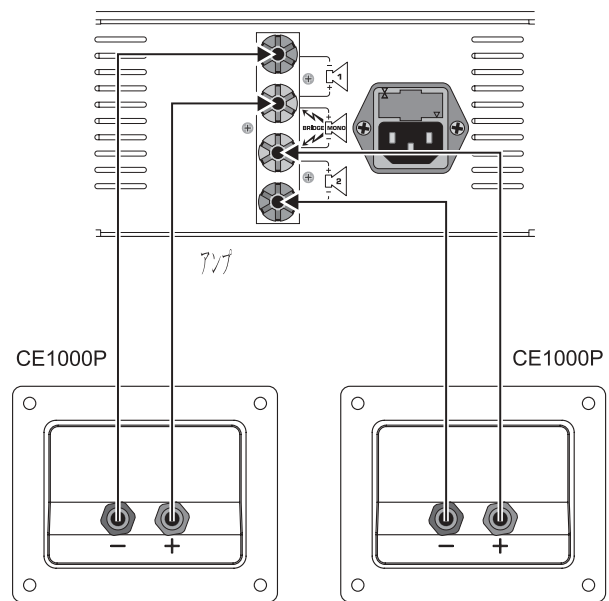


図 2.1: アンプとの接続

- ☞ スピーカーに接続する前に、必ずアンプをミュートしてください。

スピーカーの接続方法は次のとおりです：

- ▲ スピーカーを接続する前に、アンプのスイッチを切ってください。
- ▲ プラス端子（「+」記号の付いた赤い輪）とマイナス端子（「-」記号の付いた黒い輪）のねじを緩めます。
- ▲ プラス端子の開いた箇所、アンプから出ているスピーカーケーブルのプラス接続を差し込みます。
- ▲ ケーブルのマイナス導線をCE1000Pのマイナス接続と連結します。
- ▲ ねじを締め直します。

2 番目のスピーカーを同様に接続します。

- ☞ すべての接続は適切に行ってください。スピーカーケーブルは混乱を避けるためにカラーコードが施されています。低音域が聞こえず、信号のステレオ特性が明らかに悪い場合は、不適切な接続がなされている場合があります。

- ☞ 裸のワイヤ端末が、他のスピーカーケーブルやスピーカー接続、アンプの銀部に触れないようにお気をつけ下さい。

2.2 ラウドスピーカーの長さ と断面

とても小さい断片のラウドスピーカーケーブルは、最終出力をかなり制限することができます。ケーブルが長ければ長いほど、問題は大きくなります。結果的に、しばしば最後にスイッチが入れられます。すると、ラウドスピーカーが再び損害を被ることになります。15 m 以上の長さのケーブルを使用しないでください。多くのアプリケーションでこれも不要となります。ケーブルの断面は、最低2.5mm から 4.0 mm とするべきです。

2.3 アンプ性能とインピーダンス

正しい最終出力の選択は、かなり難しいということが分かります。それゆえ、単純に次のような大まかな規則に向かってください: 最終出力は、例えば二倍となり、ラウドスピーカーに負担をかけます。継続負荷が300 ワットと記載されたラウドスピーカーは、例えば、最終出力に関する問題もなく 600ワットの出力で操作することができます。お持ちのラウドスピーカーに対する最適の補足は、例えば、BEHRINGER EUROPOWER EP1500でしょう。

CE1000Pには、アンプ性能を最適化するインピーダンスがあります。CE1000P のインピーダンスは8 Ohmです。推奨アンプ性能が8 Ohmに対応するアンプをお使いください。

2.4 スピーカーの保護

- ▲ 電源のオン/オフの際には必ず装置のボリュームを下げてください。
- ▲ 機材の電源を入れる際は、必ずアンプの電源を一番最後に入れるようにし、逆に電源を切る際は、アンプの電源を一番最初に切るようにしてください。そうすることで、スタジオ機材のパワーオン/オフの際に生じるボンツというノイズを防ぐことができます。
- ▲ オーディオシグナルは常に適正なレベルで使用してください。アンプをオーバードライブさせないようにお気をつけ下さい。
- ▲ CE1000P のフィジカルな限界にご注意ください。CE1000Pは高性能スピーカーですが、過度の使用や、長時間にわたる最大音量での使用は、故障につながる場合があります。
- ▲ 出力レベルを制限するためにリミッターを使用してください。ミキサーの出力と端末アンプ間でリミッターのスイッチを切り替えてください。それには、例えば、弊社製の定評あるコンプレッサー BEHRINGER AUTOCOM PRO-XL MDX1600、COMPOSER PRO-XL MDX2600 そして MULTICOM PRO-XL MDX4600が適しています。すべてのモデルは、リミッターとして操作されます: オーディオ信号はもはやオーバーステアリングしなくなり、不快な「ピーク」は効果的に避けられます。

3. テクニカル・データ

接続端子類 タイプ	バインディングポスト
アンプ 最高出力	300 W
インピーダンス	8 Ω
周波数領域	50 Hz から 20 kHz
音圧	91 dB SPL @ 1 m
スピーカー 高音域用	25 mm チタンドーム、磁性流体冷却
低音域用	8"
外形寸法 / 重量 寸法	445 mm x 270 mm x 220 mm
正味重量	10,1 kg

J

BEHRINGER 社は、最高品質水準の維持にむけた努力を常時おこなっています。必要とみなされた改良等は予告なくおこなわれますので、技術データおよび製品の写真が実物と多少相違することがあります。